

wood Do?

ウッドパネリング

施工説明書

ウッドパネリング 施工要領

※施工前に必ずお読みください。

木質素材商品のため、空気中や下地からの湿度の影響を受け、木材が有する水分の吸排作用によって膨張・収縮する特性を持っています。施工の際には、下記の施工要領をお守りください。

1. 下地施工

- 壁に施工する場合は、木質材(柱、間柱など)または鋼製スタッドの上に、合板(9mm以上)または石膏ボード(9mm以上)を張ってください。
- 天井に施工する場合は、木質材(野縁など)または鋼製材の下に、合板(9mm以上)または石膏ボード(9mm以上)を張ってください。

2. 仮並べ

- 開梱した状態で放置し、施工現場の環境に十分なじませてから張ってください。
ただし、開梱後長時間放置すると反り・曲がり、表面割れなどが発生する恐れがありますのでご注意ください。
- 無垢素材商品ですので、施工時に一定程度のハネ品が出ます。あらかじめご了承ください。
- 色合いや木柄などが一枚一枚異なります。張り始める前に仮並べをし、色や柄のバランスをとって全体の品質を確認いただいた上で張ってください。
極端に色や柄などがおかしいもの、その他商品に関してお気づきの点があれば、必ず張る前にご相談ください。

施工後の返品・交換には応じかねます。

3. 張り込み

- ステープルのみ、または接着剤とステープルを併用してください。
- 接着剤はF☆☆☆☆認定の1液型ウレタン樹脂系または1液型変成シリコン樹脂系接着剤を使用してください。
- サネやその近接部には接着剤を使用しないでください。
- 張り始めは下記の形状を確認の上、適切なサネ側を切り落として施工してください。
- エンドマッチ加工なしの商品の場合、長さ方向のジョイント部は面取りなどの処置をした上で施工してください。
- 無垢素材商品のため、長さ方向に連続して施工する際は、木口の幅が多少合わないことがあります。

形状ごとのステープル位置

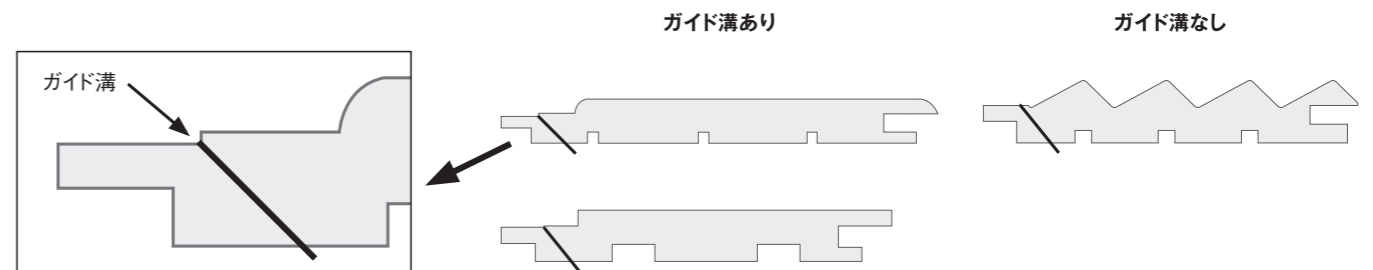
一般的な本実(T&G)形状

オスザネ側を推奨しますが、メスザネ側でも問題はありません。

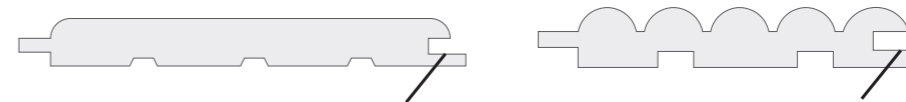


メスザネの下端が短い形状

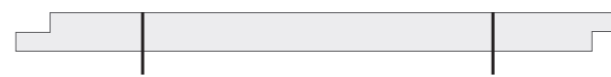
一部、拡大図のようにガイド溝を施してある商品もあります。



メスザネの下端が長い形状



あいじゃくり形状、サネ加工なし形状



4. 養生

- 養生テープを直接ウッドパネリングに貼ると、木地が破損したり、養生テープの接着成分とウッドパネリングの塗料の成分が一体化して塗膜が剥離することがあります。

養生テープを直接ウッドパネリングに貼らないでください。